

園だより 9月号



YMCA オリーブ保育園

2018年9月1日 発行

園長 矢野 久美

今月のねがい

* 自分の思いが大切にされることを感じる。

* 夏の経験を通して遊びが広がる。

8月のある朝、お父さんと登園してきたすみれ組(1歳児)の男の子。担当保育者を見つけると笑顔でかけ寄り抱きついていきました。お父さんは『おいおい、おとうさんとのお別れみたいなのないの?』と言っているそばから“バイバイ”と手を振り始める子どもの姿に、朝から心が和みました。お父さんは笑いながら出勤して行きましたが“泣いても心配”“そっけないのも寂しい”と複雑な親心をよそに、『ぼく、もう大丈夫!心配いらないよ!』とそんな心の声が男の子の少し誇らしげな表情から読み取れました。

また、同じすみれ組の男の子は、長い夏休みの後だったせいもあり、お母さんにしがみついて離れません。何とか保育者が引き受けましたがなかなか泣きやまずにいました。すると、それをずっとそばで見ていた同じクラスの女の子が心配そうな表情で、その子が泣き止むまでずっとそばに寄り添い立っていました。まだ言葉で色々と声をかけたりできない代わりに“そばにいる”ことで泣いている子の気持ちに共感しているようでした。その優しい心と姿がとても眩しく映りました。まだ生まれて2年ほどしかたっていない子どもたちの心がこんなにも大きく成長していることに改めて気付かされた朝の出来事でした。

爽やかな風と高い空が気持ちのよい季節に入りました。暑い暑い夏を乗り越えた子どもたちは、ここから成長のスピードをさらに加速させていきます。そして保育者の手をどんどん離れ、お友だち同士で遊びを広げ楽しむようになります。

私たち保育者は、その子どもたちの“目には見えない心の成長”を大切に育ていけるように心をあわせ、今の時を喜びをもって保育をしていきたいと思います。



小学生ボランティア

夏休みの小学生ボランティアに38名の小学生が参加してくれました。ほとんどが卒園児ということもあり、まるで我が家に帰ってきたかのような姿が印象的でした。アンケートで楽しかったことを尋ねると、小さい子とあそんだこと、とんとんしたこと(寝かしつけ)などがありました。小学校ではまだ小さいクラスの子どもたちだと思いましたが、自分より小さい子どもたちと接することで“何かしてあげたい”と思う気持ちが育つ機会はとても貴重だと感じました。

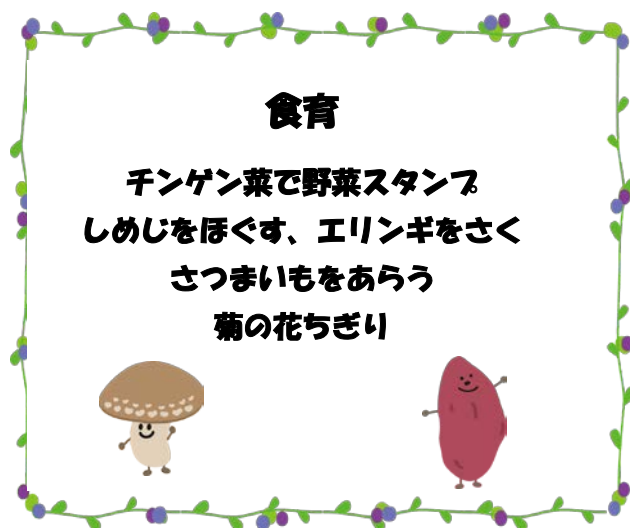
「スーパーボランティアのおばたさん」が話題となっていますが、“誰かの役に立つことの喜び”が小さな心に大きく育つことを願っています。





9月のスケジュール

日にち	曜日	行事
4日	火	身体測定
5日	水	体操4・5歳
6日	木	英語4・5歳
7日	金	引き取り訓練 0・2・5歳児懇談会
11日	火	幼児礼拝
13日	木	英語2・3歳
14日	金	お誕生日会 お話し会 MG会
18日	火	敬老の日 芳香園
20日	木	英語4・5歳
21日	金	0才児健診
26日	水	体操4・5歳
29日	土	運動会



お願い・お知らせ

クラス懇談会を9月に行います。

9月7日(金)	15:30~16:30	たんぼぼ、ちゅうりっぷ、さくら
9月10日(月)	16:30~17:30	すみれ
9月11日(火)	16:30~17:30	ひまわり
9月12日(水)	16:30~17:30	ゆり

★運動会は9月29日(土)東雲小学校で行います。雨天の場合は東雲小学校の体育館をお借りします。当日は早朝と終了後にテントの組み立てと解体がございますので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。就学前と園児の兄弟が参加出来る競技と、保護者競技がありますので、時間をご確認ください。

★乳児クラスの保育参観は10月より始まります。各クラスの掲示をご確認ください。

